



ジュニア司書養成講座報告

第13期

ジュニア司書養成講座は、司書としての知識や技術を学ぶことにより、中学生が読書の面白さや素晴らしさを学校や家庭に広める「読書リーダー」になるよう育てるための講座です。講座で学んだことを通して、より一層図書館や本に関心を持ち、市民と図書館をつなぐ懸け橋となることを目指しています。



第6回 8/27(火)【専門4】～レファレンスってなあに・ミニテーマ展示を作ろう～

※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。

■専門4では、図書館業務において重要な仕事のひとつである「レファレンスサービス」について学びました。講義の前半では実際にレファレンスブックを使ってそれぞれの特色やどんな場面で使えるかについて、例題を交えながら学びました。その後、2人1組に分かれて演習問題に取り組みました。



<レファレンス演習問題>

- ◇『次に日本で見られる皆既日食はいつか。最大で何分間、皆既状態が続くのか。』
- ◇『日本プロ野球史上もっとも試合時間が長かった試合が知りたい。また、先発した投手は誰?』
- ◇『落花生音頭の歌詞が知りたい。どんな曲か聞きたい。』
- ◇『「ぼたもち」と「おはぎ」の違いについて知りたい。』



■専門4の後半では、各自テーマを決めて、関連する本を集め、展示コーナーを作りました。本を5冊選び、タイトルやイラストを入れたポップも作ります。個性あふれる展示コーナーが完成しました。展示されている本の多くが貸出されました。



講義の最後にグループごとに発表しました。

1人ひと棚を作りました。短時間で手際よく、テーマを決め本を選び魅力あるポップを作り、ディスプレイできました。

